

電源開発(株)高砂火力発電所新1・2号機設備更新計画に伴う 発電所周辺海域調査(冬季のうち流況測定)実施のお知らせ

電源開発株式会社高砂火力発電所周辺海域において、
下記のとおり流況測定のための観測機器を設置いたしますので、ご協力の程お願い致します。

《連絡先》

発注者：電源開発(株) 高砂火力発電所
代表 079-447-1301
受注者：株式会社ジェイベック
環境部(手島・相澤)
直通 03-5203-0374
担当者携帯電話
手島 090-7724-8606
相澤 080-2375-1899

1. 設置期間(四季調査のうち冬季調査)(9点)

自 平成28年2月3日

至 平成28年2月19日(予定)

- * 天候により期間を延長する場合があります。
- * 設置期間中は、毎日1回の保守点検と5日に1回データの回収を行います。
- * 本調査は四季毎に調査を行い、調査の都度設置撤去を繰り返します。
- * 流況鉛直調査(1点)は上記設置期間のうち4日間程度設置します。

2. 測定方法

ブイの下に吊り下げた流向流速計により、水深2m、5mの流向及び流速を記録します。

3. 安全対策

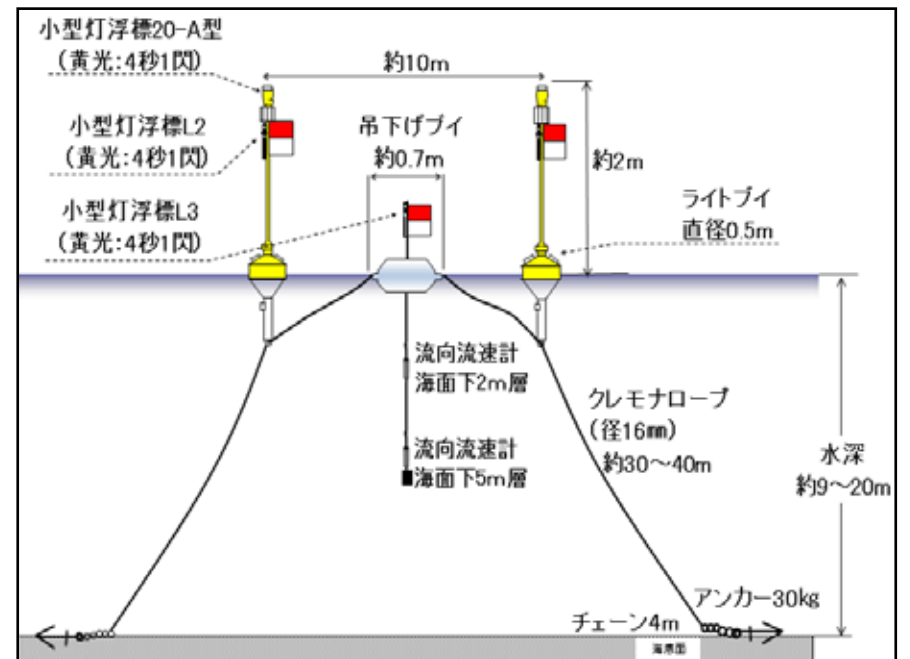
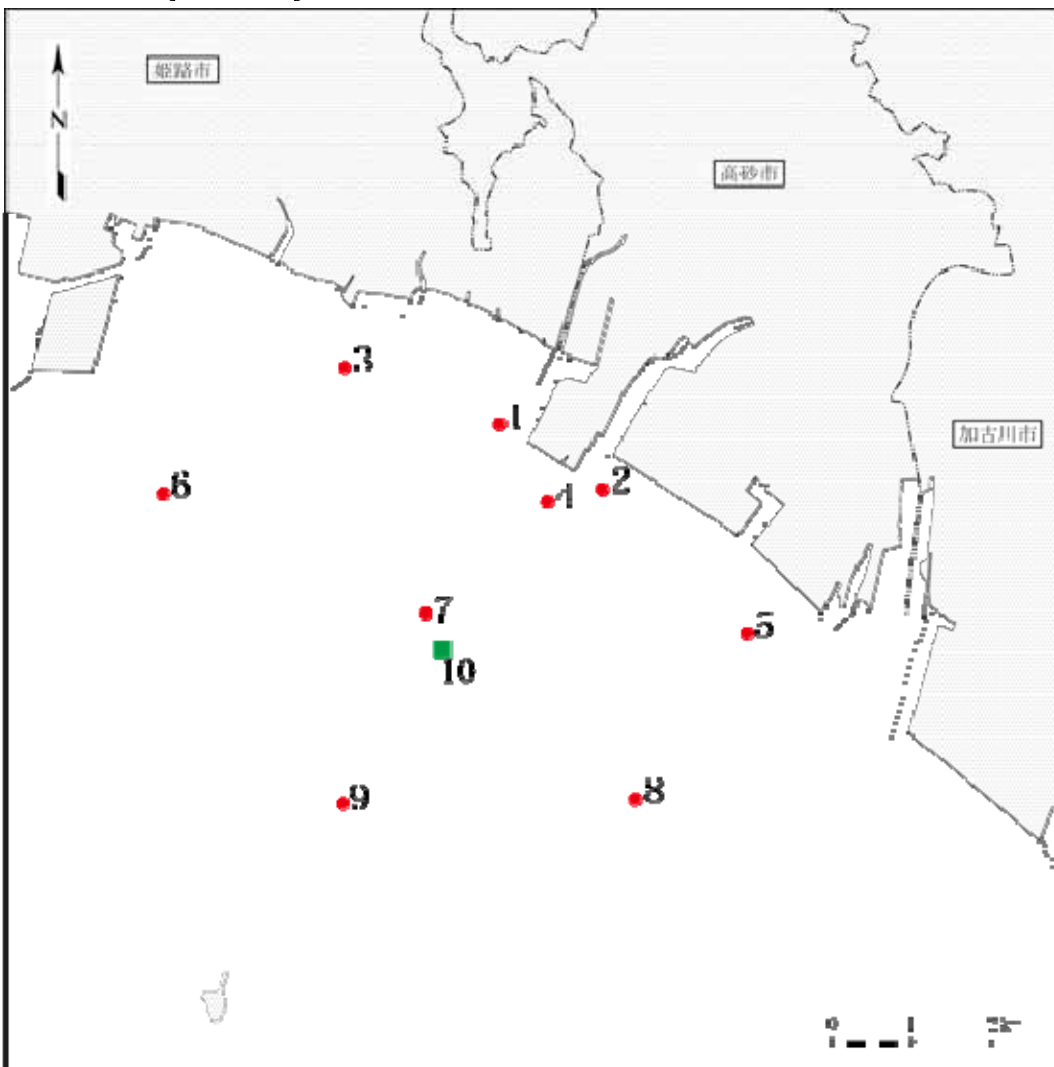
- 1) 調査を行う船には『作業船』、警戒船には『警戒船』の看板を掲げます。
- 2) 測定機器の設置及び撤去作業の際には、警戒船を配備して他船の動向に注意します。
- 3) 設置作業中は投錨せず、周囲の状況を確認し、接近船舶があった場合には作業を一旦中止し注意喚起します。



小型灯浮標等の諸元

灯 高	約2m
灯 色	黄光
光 度	最大9.0カンデラ
光達距離	約4.5km~約3.0km
灯 質	4秒1閃光

設置位置(10地点)



吊り下げブイを中心として半径約40mの範囲にアンカーがありますのでご注意ください。

設置位置座標

地点	記号	緯度(N)	経度(E)
1		34°45'14"	134°45'13"
2		34°44'48"	134°46'03"
3		34°45'38"	134°43'57"
4		34°44'43"	134°45'35"
5		34°43'50"	134°47'13"
6		34°44'46"	134°42'29"
7		34°43'55"	134°44'41"
8		34°42'41"	134°46'18"
9		34°42'40"	134°43'57"
10		34°43'44"	134°44'45"

電源開発(株)高砂火力発電所新1・2号機設備更新計画に伴う 発電所周辺海域調査（四季のうち**冬季**）実施のお知らせ

電源開発株式会社高砂火力発電所周辺海域において、下記のとおり海域調査を行いますので、ご協力の程お願い致します。

《連絡先》

発注者：電源開発(株) 高砂火力発電所
代表 079-447-1301
受注者：株式会社ジェイベック
環境部（手島・相澤）
直通 03-5203-0374
担当者携帯電話
手島 090-7724-8606
相澤 080-2375-1899

1. 調査期間（四季調査のうち冬季**調査）**

自 **平成28年2月3日**
至 **平成28年2月19日（予定）**

- * 天候により調査期間を延長する場合があります。
- * 今年5月には春季調査を予定しています。

調査項目	調査点数	調査時期	調査項目	調査点数	調査時期
流況	10	四季	魚等の遊泳動物	7	四季
水質・動植物プランクトン	15	四季	潮間帯生物	10	四季
底質・底生生物	14	四季	卵・稚仔	11	四季
水温塩分	63	四季	海藻草類	8測線	夏季・冬季
水温（曳航）	6測線	四季	-	-	-

調査工程

月 日	2月																
	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日
潮汐	長潮	若潮	中潮	中潮	大潮	大潮	大潮	中潮	中潮	中潮	中潮	小潮	小潮	小潮	長潮	若潮	中潮
流況	設置																撤去
水質・動植物プランクトン																	
底質・底生生物																	
水温塩分・水温（曳航）																	
魚等の遊泳動物																	
潮間帯生物																	
卵・稚仔																	
海藻草類																	

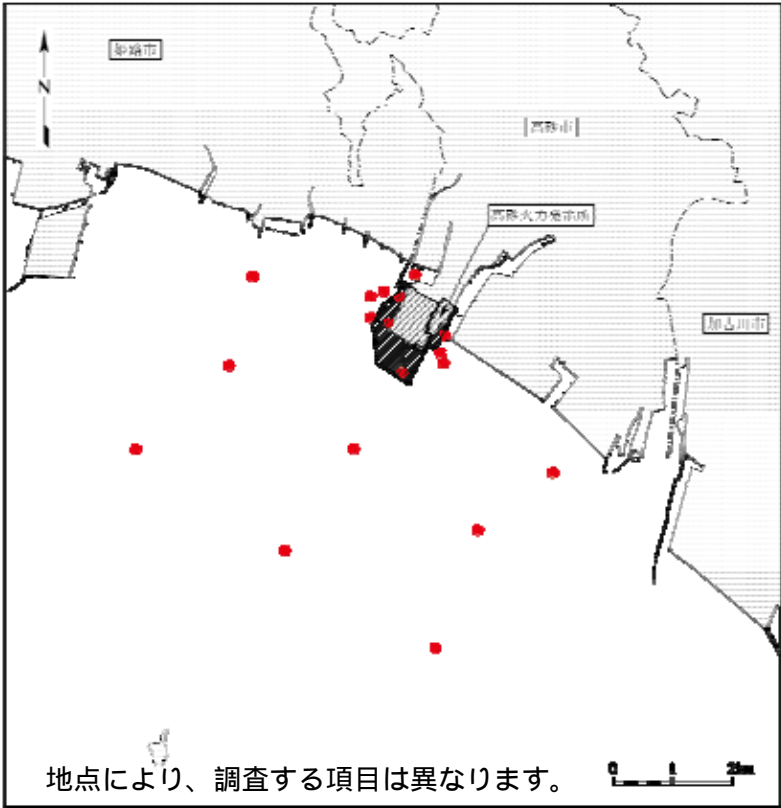
2. 安全対策

- 1) 調査を行う船には『作業船』、警戒船には『警戒船』の看板を掲げます。
- 2) 調査船には見張りを立て、調査作業中も常時周囲の監視を行い、一般船舶の航行に支障がないように努め、接近船舶を認めた場合には回避します。
- 3) 潜水調査船には「A旗」を表す信号板を掲げ、警戒船により、潜水土が作業中であり接近船舶へは減速して通過するよう注意喚起します。

3. 調査項目

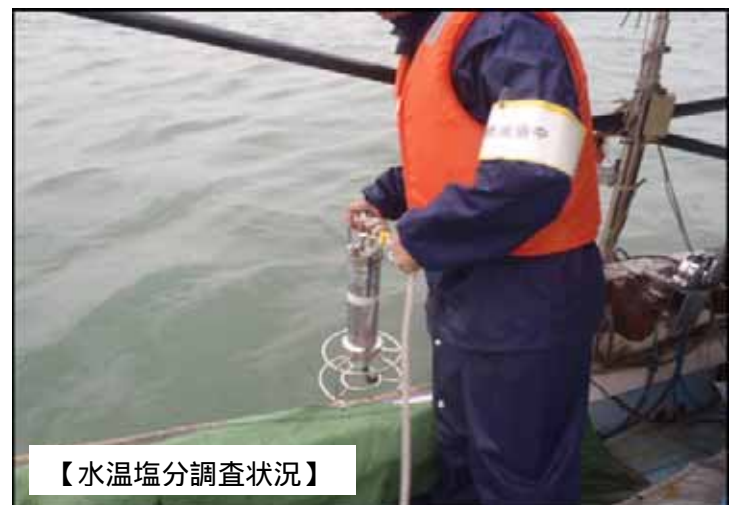
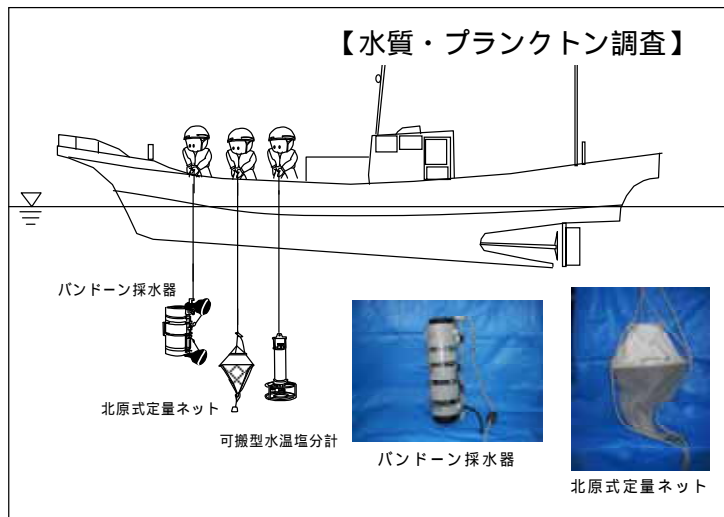
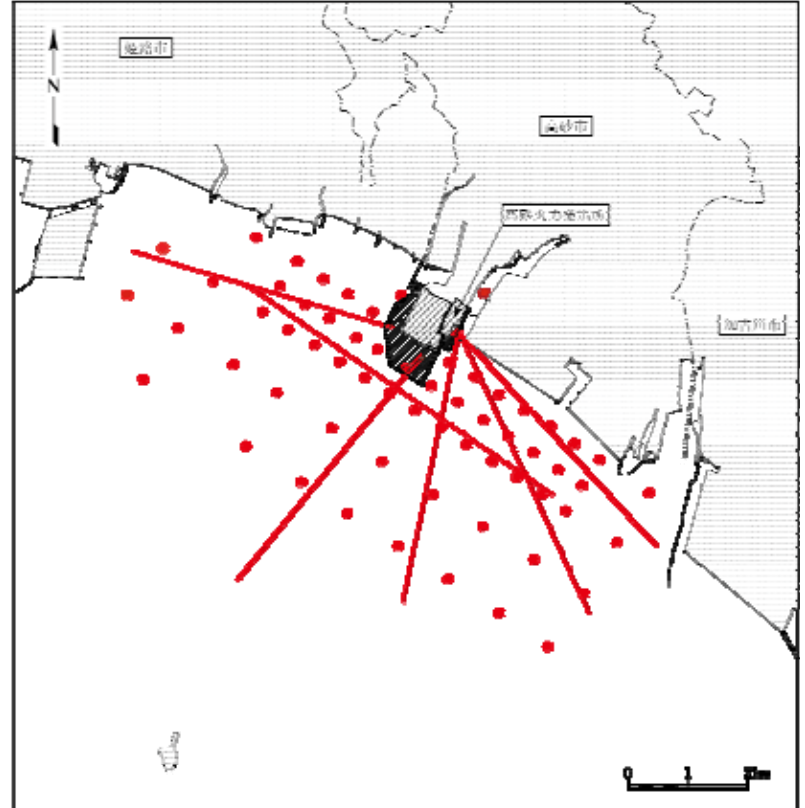
図に示す範囲内において、流況、水質・動植物プランクトン、底質・底生生物、水温塩分、魚等の遊泳動物、潮間帯生物、卵・稚仔、海藻草類の各調査を実施します。

【水質・動植物プランクトン、底質、底生生物等】

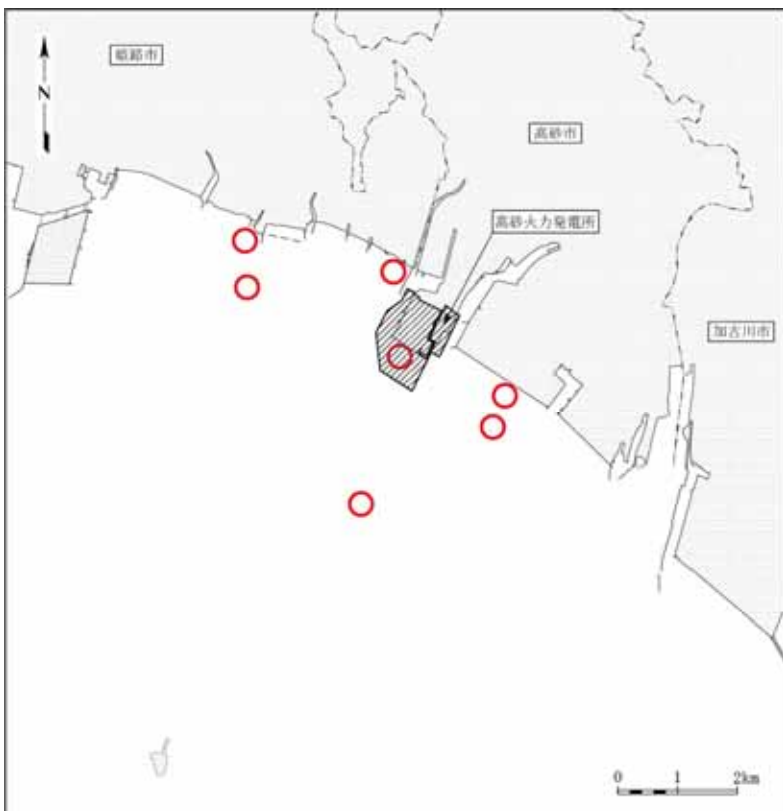


地点により、調査する項目は異なります。

【水温塩分、水温(曳航)】



【魚等の遊泳動物】



【潮間帯生物、海藻草類】

